

## 東京 IPO 特別コラム

2018年2月27日 Vol.112

### 強気派と弱気派のらみ合いの中で

年初の強気相場から、このところは市場に波乱の動きが見られましたが、日経平均は21000円割れのボトムから米国株高のトレンドを背景に、本日はようやく半値戻り水準である22500円台へ上昇してきました。日本のGDP実質成長率が8四半期連続のプラスなどマクロ経済が徐々に明るさが感じられるほか、企業業績の向上期待が株式相場を下支え。一方で米国経済の財政問題、金利の上昇に伴う米国株の波乱が今後も見られるのではと指摘する弱気の声と引き続きの強気派とがらみ合っているというのが足下の動きかと思われます。

こうした局面で実質的に昨日から2018年初の新規IPO取引が開始されました。今年初のIPO銘柄となったのはMマート(4380・マザーズ・公開価格1240円)で、売り出し株数が少なかったこともあって公開価格に対し4.3倍の5380円で初値をつけるなど人気を集めています。初物買い人気とは言え、時価総額が予想経常利益の100倍以上となっははやや過熱感を感じてしまいます。初値から2日目の本日も一時6970円の高値をつけるなど勢いは止まず、明日公開の銘柄にバトンタッチされそうです。

Mマートの勢いを借りて今年2番目となる28日にマザーズ市場へIPOを予定しているジェイテックコーポレーション(3446・マザーズ・公開価格2250円)への関心は一段が高まるものと考えられます。東京IPOサイトによると同社は大型放射光施設で使われるX線ナノ集光ミラーの開発・製造・販売、各種自動細胞培養装置等の開発・販売を行うR&D型企业。設立は1993年で本社は大阪府茨木市。公表データによると足下の業績の急速な伸びがみられ、実際に成長する姿を数字面でも表しているケースに該当しますので中長期的な視点でも人気を集めやすいと見られます。

また、既に3月も30日までの14のIPO銘柄が発表されていますが、その中には皆さんもおなじみのQBカットを展開するキュービーネットHD(6571)も含まれています。このようにユニークなビジネスモデルをバックにした銘柄も含まれており、今後分析しながら皆様にお伝えしていきたいと思ひます。全体相場は強弱感が対立し気迷い商状がなおも続く可能性があります、その分はIPO市場に一気に期待が集まっている感触が伺えます。皆さんもぜひIPO銘柄の研究を重ねながら時にリスクテイクをして運用に役立てて頂ければ幸いです。

#### 【3月のIPO予定銘柄】

- ① SERIOホールディングス(6567) マザーズ 就労支援事業等
- ② 神戸天然物化学(6568) マザーズ 有機化合物の受託研究等
- ③ 日総工産(6569) 東証 製造派遣・製造請負等
- ④ フェイスネットワーク(3489) マザーズ 投資用不動産の企画・開発等
- ⑤ 共和コーポレーション(6570) 東証2部 アミューズメント施設運営等

## 東京 IPO 特別コラム

---

- ⑥ 信和（3447） 東証2部 仮設資材、物流機器など金属製品の製造販売等
- ⑦ SOU（9270）マザーズ ブランド・貴金属・骨董品等の買取及び販売
- ⑧ キュービーネットホールディングス（6571）東証 ヘアカット店等を運営
- ⑨ ファイバーゲート（9450）マザーズ 集合住宅等へのWi-Fiサービスの提供
- ⑩ RPAホールディングス（6572）マザーズ ロボットアウトソーシング事業等
- ⑪ アジャイルメディア・ネットワーク（6573）マザーズ ファン発見サービス等
- ⑫ 和心（9271）マザーズ 和装小物の販売及び着物レンタル
- ⑬ アズ企画設計（3490）JASDAQ 不動産の売買、賃貸借、管理
- ⑭ 日本リビング保証（7320）マザーズ 住宅設備の保証サービス等

（東京 IPO コラムニスト 松尾範久）